



石巻市博物館
ISHINOMAKI CITY MUSEUM

石巻市博物館 第11回企画展

近代 を 生きた

高橋由一「松島図」



吉井忠「女」

東北 ゆかりの

画家 たち

— 宮城県美術館
コレクションより —



棟方志功「普賢菩薩の柵」



松本峻介「郊外」

2025
5.24^{SAT} ~ 7.13^{SUN}

会場

石巻市博物館 企画展示室

宮城県石巻市開成 1-8 マルホンまきあーとテラス内

観覧料

一般 600円
高校生 300円
小中学生 200円

※20人以上の場合は2割引

主催

石巻市博物館

特別協力

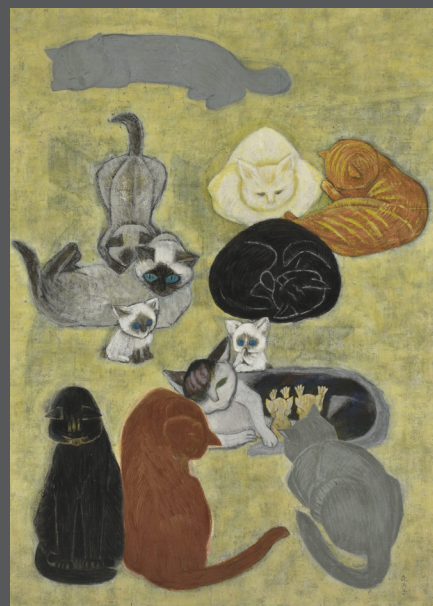
宮城県美術館

開館時間

午前9時～午後5時
(最終入館 午後4時30分)

後援

tbc 東北放送、**ミヤギテレビ**、khh 東日本放送、
仙台放送、NHK 仙台放送局、河北新報社、
三陸河北新報社(石巻かほく)、石巻日日新聞社、ラジオ石巻 FM76.4、
一般社団法人石巻観光協会、一般社団法人石巻圏観光推進機構



小関きみ子「遊ぶ猫達」



生活、社会、思想そして芸術 ...
 様々な価値観が目まぐるしく変化した
近代日本に生まれ育ち、
 美術界に多大な足跡を残した
東北にゆかりを持つ**画家**たちの生涯をたどる。



菅野廉「亜炭坑の人々」



渡辺亮輔「水汲み」

40名49作品を展示

宮城県美術館が所蔵する作品の中から、油彩画・日本画・版画など
 多様な分野を開拓し、前衛・プロレタリアといった新しく多彩な表現で世に
 問いかけた**画家**とその作品たちを紹介。



下澤木鉢郎「下北の女」



荘司福「春」

出品画家たち

安孫子真人	杉村惇	高橋勝蔵	武村耕靄
阿部金剛	斎藤長三	渋谷栄太郎	芳賀仩
宮城四郎	宮城輝夫	熊耳耕年	太田聴雨
樋口加六	狭間二郎	関野準一郎	斎藤清
椿貞雄	二宮不二磨	勝平得之	平福百穂
真山孝治	太齋春夫	岩城照夫	布施信太郎
中野和高	加藤正衛	橋本八百二	



神原泰「あるペシミストの手記」



大沼かねよ「休み」



金子吉彌「失業者」



広幡憲「39×QE」

※展示内容は変更される場合があります。
 ご了承ください。

画像提供：宮城県美術館

企画展 関連イベント

講演会「近代東北の画家たちから」

日時	令和7年6月7日(土) 午後1時半～午後3時
場所	マルホンまきあーとテラス 大研修室
講師	宮城県美術館 副館長 濱崎礼二氏
定員	90名程度(申込不要、先着順、無料)

ギャラリートーク

日時	令和7年7月6日(日) 午後1時～午後2時
講師	石巻市博物館 学芸員 伊藤匠
※観覧料を事前にお支払いのうえ、企画展示室入口にお集まりください。	

石巻市博物館

〒986-0032 宮城県石巻市開成1-8
 マルホンまきあーとテラス内
 TEL 0225-98-4831

路線
バス

石巻駅前1番乗り場より
 石巻専修大学線に乗り13分
 総合運動公園(石巻)下車
 停留所より徒歩2分

タクシー

石巻駅より約10分



三陸自動車道石巻女川ICより約5分
 駐車場無料(347台)